

# なぎさの子

汐見台小学校区推進協だより



第10回

なぎさの子★村まつり 心も体もあたたまろう

## 「ぽかぽか村」 デビューしました!!

### 今年の村まつりには新しい「村」が誕生

村の名前は「ぽかぽか村」です。  
 これまで村まつりは「秋」に実施していましたが、  
 今年は汐見台小学校の体育館が空調工事のため、秋に開催できなくなってしまいました。  
 そこで「冬」にどんな楽しい活動ができるか考えました。  
 そうだ「寒い冬には負けないで、心も体も温まろう」と  
 「たき火」と「ぽかぽか遊び」をしようと、皆さんでアイデアを出し合いました。  
 当日は、「かまどベンチ」を使って「焼きマシュマロ」「やきいも」を子供たちは美味しそうにほうばっていました。  
 ぽかぽか遊びも楽しく元気に夢中になって遊びました。  
 (橋本和男)



第10回なぎさの子☆村まつり冬バージョン」が、1月24日に開かれました。今年は、10回目ということで初心にかえり、冬ならではの村まつりを考えました。テーマは「寒さに負けず心も体もあたたまろう」です。温かい食べ物や、冬ならではの昔遊びや工作、プログラムの世界や顕微鏡の世界、ステージでは、ダンスや和太鼓など子ども達のすてきな演技。何よりも、小学生・中学生・卒業生・地域の方たちが楽しそうに踊っていたソーラン節には泣けてきました。こんなおまつりをみなさんと協力してできることを本当に幸せに思います。ありがとうございました。(佐々木睦子)



### 「JAL 折り紙ヒコーキ教室」

プラザしおみだいでは、2月4日に柿澤さんをはじめとする3名のJALの指導員さん方をお迎えして、「JAL紙ヒコーキ教室」を行いました。よく飛ぶ折り紙ヒコーキの折り方を教わり、みんなで飛ばしました。みなさん真剣にヒコーキを折って、飛ばすコツを柿澤さんに教えていただき紙飛行機をとばす練習をしました。

子ども達は自分の作った紙ヒコーキを遠くまで飛ばしたい一心で集中していました。始め飛ばなかったけど練習しているうちに飛ぶようになったと喜んでいる子もいました。最後には競技会をして盛り上がりました。何より、サポーターとして入ったパートナーのお母さん達も子ども同様に真剣になっていました。紙ヒコーキが遠くまで飛んだ時の子どもの笑顔はサイコーでした。みんなで紙ヒコーキに夢中になって過ごした楽しい一日でした。

(プラザしおみだい 佐々木睦子)



### 「推進協」青少年育成推進協議会って？

推進協は、地域で青少年育成活動を行うことを目的に小学校区を単位として組織され、青少年に関わる団体や地域の方々と協力して活動しています。青少年に関する情報交換や育成活動を行い子どもの健全な育成を見守っています。

### ～編集子より～

村まつりも10回目となり年々進化し続けています。来年度はどんな企画になるか楽しみに！